

じゅぎょうとうろくじ ちゅういじこう
【授業登録時の注意事項】

● 一般的注意

- (1) 全学向け日本語授業は、各学期15週間開講し、学期末にテストを実施します。
- (2) 全学向け日本語授業への申し込みは、留学生または外国人研究者に限りません。
- (3) 『日本語受講届』は、所属学部または国際交流センターの事務窓口で期間内に出してください。
- (4) 授業の「聴講」はできません。必ず上記『日本語受講届』を提出してください。

● 「週3日クラス」受講生への注意

- (1) 「週3日クラス」を受講する学生は、必ず指導教員の許可をもらってください。
- (2) 開講前に面接がありますので、国際交流センターに集まってください。面接の日時や場所は国際交流センターの掲示板を見てください。
- (3) 「週3日クラス」は1週間に3日間(6クラス)の連続したクラスです。全部のクラスに出席してください。

● 全学向け日本語授業受講生への注意

- (1) 『受講の目安と到達目標』を参考にして、自分のレベルを仮に決めてください。また、以下のウェブサイトにフローチャート「今のあなたの日本語は？」がありますので、参考にしてください。
<http://www.ryugaku.kyoto-u.ac.jp/japanese/japanese-classes/>
- (2) 自分のレベルから大きくはずれた組み合わせの受講は許可しません。
- (3) 同じレベルの中でいくつ受講してもかまいませんが、学部の授業などと重ならないことを確認して選んでください。
- (4) 『受講の目安と到達目標』をもとに、自分の強化したい日本語能力の授業を、提供科目表の中から選んでください。
- (5) 中級レベル以上はプレースメントテストを行なってクラスを決めます。テストの案内を見て、必ず一度だけ受験してください。受験しなかった学生の受講は許可しません。結果発表の日時についても案内をよく見てください。
- (6) 登録した日本語受講届とプレースメントテストの結果によって、受講クラスが決まります。テスト結果は、国際交流センター掲示板に掲示します。結果によっては、希望のクラスを受講できない場合があります。
- (7) プレースメントテストは読む力、書く力を測るテストです。聴く力、話す力に関する授業を登録した時は、必ず初回授業に参加して、レベルチェックを受けてください。
- (8) 自己診断とプレースメントテストの結果に、大きな差がある場合は、日本語コーディネーター(国際交流センター 森 眞理子)と相談することができます。コーディネーターが呼び出しをする場合もあります。相談日時は国際交流センターの掲示板を見てください。
- (9) 漢字クラスのみ受講する学生はプレースメントテストを受ける必要はありません。ただし、漢字クラスの登録は、原則として一人一クラスに限りません。

● 遠隔講義については、「日本語遠隔講義について」を参照してください。

● 多文化間交流教育クラスについては、「多文化間交流教育クラス」を参照してください。